

【NEWS RELEASE】

2026 年 9 月 11 日

各 位

株式会社三井住友銀行

AI を活用した同時通訳アプリ「SMBC-Interpreter」の導入について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、従業員の外国語を用いる業務を支援するアプリ「SMBC-Interpreter」（以下「本アプリ」）を開発し、順次活用を開始します。本アプリの導入を通じて、多言語でのコミュニケーションを補助し、お客さまへの対応品質の向上と従業員の業務円滑化を目指します。

三井住友銀行は、デジタル技術や AI を活用し、業務プロセスの改善と、お客さまへのサービス品質の向上に取り組んでいます。その一環として、業務上の説明や確認を支援するため、OpenAI 社の AI モデル「GPT-Live-1」を活用した本アプリを開発しました。

本アプリは、発話内容をリアルタイムで翻訳し、音声と画面上のテキストで確認できる業務支援ツールです。音声による会話のやり取りが難しい場合において、会話内容やご案内事項の相互確認を補助することで、円滑なコミュニケーションを支援します。

音声だけでなくテキストでも内容を確認できる特長を活かし、従業員による説明・確認業務を支援するとともに、よりスムーズな対応につなげます。

また、お客さまのプライバシーと情報の取り扱いに配慮した設計としており、本アプリに入力された音声および生成された通訳結果は、本アプリや接続先の外部サービスを含め、いずれにも保存されず、AI モデルの学習にも利用されません。

三井住友銀行は、今後もデジタル技術や AI を活用し、多様化するお客さまのニーズに対応するとともに、社会全体の課題の解決に貢献し、より安心して利便性の高い金融サービスの提供に取り組んでまいります。

以 上